

探究する扇小

～自主学習ノート～

六年生の探究です。月の満ち欠けについて、まとめています。月を見ることが好きな子かもしれません。自然の中には「?」がありますね。

けいかく
月の満ち欠けの種類

テスト

・新月

太陽と月と地球が一直線に並び、
月の明るい面が地球から見えない
状態。

・三日月(上弦に向かう途中)

細い弓みたいな形で右側が少しだけ光って見える。

・上弦の月

半分だけ光っている月。右半分は明るく、左半分は暗い。

・十三夜、十日夜(満月に近づく)
ほとんど丸くなりつつある月。右側が大きく光っている。

・満月

月全体が丸く光り輝く状態。最も明るく見える。

分けき

フヅキは練習でえ～

れんしゅう

・十六夜、月待月(満月の後)

左側が少し欠け始める。だんだんくらくなっていく。

・下弦の月

半分だけ光っている月。左半分明るく、右半分はくらい。

・三日月(新月に向かう途中)

細い弓のような形で、左側が少しだけ光って見える。

◎ポイント

これらは約29.5日(朔望月)で

巡ります。日本では「十五夜」

三夜など、季節や行事と結びた呼び名も多い。

うりかえり

順番とおりにかけた⑦

